

令和6年度水素GX兵庫自治体ワーキンググループ第1回会議結果概要

兵庫県と神戸市は、県内自治体が一体となって水素の社会実装に向けた取組を進めることを目的に、自治体間の連携を図るため、「兵庫県水素社会実装をめざす自治体連絡調整会議」を令和3年度末に設置し、さらに連携を深めるため、令和4年10月、これを「協議会」に改組しました。その上で、エネルギーの安定供給と脱炭素、産業競争力強化・経済成長の切り札と目される水素の日常生活や産業での活用促進に向け、「ワーキンググループ」を立ち上げ、県内自治体間の情報共有を行っています。

今年度のワーキンググループの第1回会議では経済産業省資源エネルギー庁さま、日本政策投資銀行関西支店さまのご協力を頂き、水素社会の実現に向けた最新の動向等について、県内自治体間の情報共有を行いました。

記

1 日 時 令和6年10月31日（木）10:00～11:45

2 場 所 オンライン（Teams）

3 内 容

- （1）開会挨拶
- （2）水素等を巡る最近の動向
- （3）関西地域の水素社会実現に向けて
- （4）水素社会の実現に向けた兵庫県の取組
- （5）質疑応答
- （6）閉会挨拶

【参加自治体】

■兵庫県内市町19市町

〔姫路市、尼崎市、明石市、洲本市、相生市、加古川市、赤穂市、西脇市、高砂市、川西市、小野市、丹波市、南あわじ市、たつの市、播磨町、福崎町、上郡町、新温泉町、神戸市（事務局）〕

■兵庫県関係部局4部

〔環境部、土木部、企画部（事務局）、産業労働部（事務局）〕